

大和高田市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱

(趣旨)

第1条 この告示は、市民一人ひとりが互いの価値観や個性の違いを多様性として尊重し合い、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現に向けて、性的マイノリティ等である者に係るパートナーシップ及びファミリーシップ宣誓制度について必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、次の各号に定めるところによる。

(1) 性的マイノリティ 性的指向（恋愛感情又は性的感情の対象となる性別についての指向をいう。）、ジェンダーアイデンティティ（自己の属する性別についての認識に関するその同一性の有無又は程度に係る意識をいう。）その他の性のありようが多数の者とは異なる者の総称をいう。

(2) パートナーシップ 互いを人生のパートナーとして、日常生活において協力し合うことを約した、一方又は双方が性的マイノリティである二者の継続的な関係をいう。

(3) ファミリーシップ パートナーシップの関係にある者の子（養子を含む。）又は親（養親その配偶者を含む。）（以下「子等」という。）を含め、家族として相互に協力し合うことを約した関係をいう。

(4) 宣誓 パートナーシップの関係にある者同士が、市長に対し、パートナーシップの関係及びファミリーシップの関係であることを誓うことをいう。

(宣誓の対象者の要件)

第3条 宣誓をすることができるものは、次の各号のいずれにも該当する者とする。

(1) 宣誓をする日において、双方が民法（明治29年法律第89号）第4条に規定する成年に達していること。

(2) 宣誓者の少なくともいずれか一方が本市に住所を有し、又は本市への転入を予定していること。

(3) 双方に配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の関係にある者を含む。）がいないこと及び宣誓しようとする相手方以外の者とパートナーシップの関係にないこと。

(4) 双方が民法第734条から第736条までに規定する婚姻をすることができない続柄の関係（当事者同士が養子縁組をし、又はしていたことにより当該関係に該当する場合を除く。）にないこと。

2 ファミリーシップの対象となる子等は、パートナーシップにある者の子等であって生計が同一であるものとする。

（宣誓の方法）

第4条 宣誓をしようとする者は、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書（様式第1号。以下「宣誓書」という。）及びパートナーシップ・ファミリーシップの宣誓に関する確認書兼同意書（様式第2号。以下「確認書」という。）に必要事項を自ら記入し、次に掲げる書類を添えて市長に提出するものとする。この場合において、ファミリーシップの宣誓の対象となる子等で15歳以上の者は、自らが署名するものとする。

(1) 宣誓しようとする者及び当該宣誓の対象となる子等全員の住民票の写し又は住民票記載事項証明書（届出日の3月前の日以降に発行されたものであって続柄が記載されたものに限る。）

(2) 婚姻をしていないことを証明する書類（届出日の3月前の日以降に発行されたものに限る。）。外国籍の場合にあっては、大使館等で発行される婚姻要件具備証明書及び当該文書の日本語訳を添付すること。

(3) 本市に住所を有していない場合、本市への転入を予定していることが確認できる書類

(4) ファミリーシップの宣誓をしようとするときは、当該子等がファミリーシップの対象者であることを証明する書類及びパートナーシップにある者と当該子等の生計が同一であることが確認できる書類

(5) その他市長が必要と認める書類

2 前項の規定に関わらず、市長が必要ないと認めるときは、同項に規定する添付書類の

一部を省略することができる。

(本人確認)

第5条 市長は、宣誓しようとする者が本人であることを確認するため、次の各号に掲げる書類のいずれかの提示を求めるものとする。

(1) 個人番号カード

(2) 旅券

(3) 運転免許証

(4) 前3号に掲げるもののほか、官公署が発行した免許証、許可証又は登録証明書であって、本人の顔写真が貼付されたもの

2 前項の規定にかかわらず、同項各号に掲げる書類を提示することができない場合における本人であることの確認は、市長が適当と認める書類の提示を求める方法により行うことができる。

(通称名の使用)

第6条 宣誓しようとする者は、市長が特に理由があると認める場合は、宣誓書において、戸籍上の氏名との併記により通称名（氏名以外の呼称であって、社会生活上通用しているものをいう。）を使用することができる。この場合において、市長は、通称名を日常的に使用していることがわかる書類の提出を求めるものとする。

(証明書等の交付)

第7条 市長は、第4条第1項の規定により宣誓がなされた場合において、当該宣誓をした者が第3条に規定する要件の全てを満たすと認めるときは、当該者に対し、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書（様式第3号）及びパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明カード（様式第4号）（以下これらを「証明書等」という。）を交付するものとする。この場合において、前条の規定により通称名を使用したときは、通称名を証明書等に記載することができる。

(宣誓の内容の変更)

第8条 宣誓者は、届出をした事項に変更があったときは、速やかに、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓事項変更届（様式第5号。以下「変更届」という。）に証明書等及

び変更の内容を確認できる書類を添えて、市長に提出するものとする。

2 当該子等が満 15 歳以上の場合、当該子等が自ら変更届を提出することができる。

3 市長は、適切な変更届が提出されたときは、当該変更に係る事項を反映した証明書等を交付するものとする。

(証明書等の再交付)

第 9 条 宣誓者は、当該証明書等について、紛失、毀損、汚損その他の事情により再交付を受けようとするときは、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書等再交付申請書(様式第 6 号。以下「再交付申請書」という。)により、申請することができる。この場合において、証明書の毀損又は汚損による再交付にあつては、既に交付した証明書等を申請書に添付しなければならない。

2 証明書等の再交付にあつては、第 5 条に掲げる書類のいずれかの提示を求めるものとする。

3 第 1 項の規定により証明書等を受けた者は、紛失した証明書等を発見したときは、速やかに発見した証明書等を市長に返還しなければならない。

(証明書等の返還)

第 10 条 宣誓者は、次の各号のいずれかに該当するときは、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書等返還届(様式第 7 号)に第 7 条及び前条の規定により交付を受けた証明書等を添えて市長に返還しなければならない。ただし、紛失その他の事由により証明書等の返還が困難であると市長が認める場合は、この限りでない。

(1) パートナーシップ・ファミリーシップの関係が解消されたとき。

(2) 宣誓者の一方が死亡したとき。

(3) 第 3 条に規定する要件に該当しなくなったとき。

(4) 宣誓書を提出した時点において第 3 条各号に掲げる要件に該当していなかったことが判明したとき。

(5) 証明書等の返還を希望するとき。

2 前項の規定により返還するときは、第 5 条各号に掲げる書類のいずれかの提示を求めるものとする。

(宣誓の無効)

第11条 次の各号のいずれかに該当する宣誓は、無効とする。

- (1) パートナースhip・ファミリーシップを形成する意思がないとき。
- (2) 宣誓の内容に虚偽があったとき。
- (3) その他不正な手段により証明書等の交付を受けたこと又は証明書等を不正に使用したことが判明したとき。

2 市長は、前項の規定により無効とした宣誓をした者に対し、証明書等の返還を命じることができる。

(他の自治体と連携を図る場合の取扱い)

第12条 本市が連携する他の自治体（以下「連携自治体」という。）においてパートナーシップの宣誓の証明を受けている者が、本市に転入した後も引き続きパートナーシップの関係を継続し、本市の証明書等の交付を受けようとする場合は、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓継続申告書（様式第8号。以下「継続申告書」という。）に所定の事項を自ら記入し、次に掲げる書類を添付し、市長に提出しなければならない。

- (1) 連携自治体が当該自治体の制度により交付した証明書等
- (2) 世帯全員の住民票の写し（継続申告をする日前3月以内に発行され、続柄を記載したものに限る。）（本市に転入を予定している者にあつては、その転入の予定の事実を確認することができる書類）

2 前項の証明書等については、第7条の規定を準用する。

3 継続申告書を提出した者（以下この条において「継続申告書提出者」という。）が本人であることの確認については、第5条の規定を準用する。

4 継続申告書提出者が通称名を使用する場合の取扱いについては、第6条の規定を準用する。

5 本市において証明書等の交付を受けている者が連携自治体に転出した場合において、連携自治体の長からパートナーシップの宣誓の証明を行った旨の通知があつたときは、第10条の規定による本市の証明書等の返還を要しないものとする。

6 市長は、第1項の規定による継続申告書の提出があつた場合においては、その旨を転出した連携自治体に通知するものとする。この場合において、市長は、継続申告書提出者の双方から同意を得るものとする。

(宣誓書等の代筆)

第 13 条 第 4 条の規定による宣誓、確認及び同意、第 8 条の規定による届出、第 9 条の規定による申請、第 10 条の規定による届出並びに第 12 条の規定による申告について、市長は、必要に応じて代筆を認めることができる。

(市の政策への配慮)

第 14 条 市長は、各種施策の施行にあたっては、この告示の趣旨を尊重し、パートナーシップ・ファミリーシップの関係にある者に十分に配慮する。

(情報の管理及び登録簿の作成)

第 15 条 市長は、宣誓者から提出された個人情報については、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）及び大和高田市個人情報の保護に関する法律等施行条例（令和 4 年条例第 20 号）に基づき適切に取り扱う。

2 市長は、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓の登録簿を作成するとともに、証明書の交付、再発行若しくは返還又は宣誓の取消し等があったときは、必要に応じて宣誓に係る情報を記録する。

(市民及び事業者への周知及び啓発)

第 16 条 市長は、市民及び事業者がこの告示の規定に基づくパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度及びその趣旨を理解するとともに、その社会活動の中でこれらを尊重し、公平かつ適切な対応をとることができるよう、周知及び啓発に努めるものとする。

(委任)

第 17 条 この告示に定めるもののほか、必要な事項は市長が別に定める。

附 則

この告示は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。

様式第 1 号（第 4 条関係）

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書

大和高田市長 宛

私たちは、大和高田市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱の規定に基づき、お互いが人生のパートナー（ファミリー）であることを宣誓します。

年 月 日

	宣 誓 者	宣 誓 者
(ふりがな)		
氏 名		
(ふりがな)		
通称名の場合戸籍上の氏名		
生 年 月 日	年 月 日	年 月 日
現 住 所		
(転入予定である場合) 転入予定の住所		
連絡先（電話番号等）		

ファミリーシップの宣誓に含める子等

氏 名	続柄	住 所	生年月日（年齢）
			年 月 日（満 歳）
			年 月 日（満 歳）
			年 月 日（満 歳）
			年 月 日（満 歳）

※ 宣誓者の欄及びファミリーシップ対象者となることを希望する者の欄（15歳以上の場合）は自署してください。やむを得ない場合は代筆が可能ですが、その場合は、併せて下記に、代筆者が署名してください。

(代筆者)

氏 名 _____

住 所 _____

代筆対象者 _____

宣誓番号：第 号
収 受 印

様式第 2 号（第 4 条関係）

パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓に関する確認書兼同意書

大和高田市長 宛

私たちは、大和高田市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱の規定に基づく「パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓」をするにあたって、次の表の確認事項欄記載の内容が事実と相違ないことを確認するとともに同要綱の規定を遵守することを誓います。

また、宣誓に係る現状確認のため、大和高田市が住民基本台帳及び戸籍に記載されている事項について、公簿等により参照することに同意します。

	年	月	日
	宣誓者	宣誓者	
氏 名			
（通称名の場合戸籍上の氏名）			

（代筆者） 氏 名 _____
 住 所 _____
 代筆対象者 _____

確 認 事 項（お互いに確認した事項には、右の □ に✓を付けてください）

定 義	一方又は双方が性的マイノリティである二者の関係であり、互いを人生のパートナー、又は家族（ファミリー）とし、日常生活において相互に協力し合うことを約した関係であること。	□
年齢要件	宣誓をする日において、双方がともに民法に規定する成年に達していること。	□
居住要件	① 一方又は双方が本市に住所を有していること。	□
	② 転入予定の場合は、当該宣誓日から市長が定める期間以内に本市への転入を予定していること。 転入予定者（ ）（転入予定日 年 月 日）	□
独身要件	双方に配偶者及びパートナーシップの関係の者がいないこと。	□
近親者でない	双方が近親者（直系血族、三親等内の傍系血族、直系姻族）でないこと。ただし養子縁組をしている、又はしていたことにより当該関係に該当する場合を除く。	□
生計が同一	ファミリーシップ対象者は宣誓者と生計を同一にしていること。	□
変更の届出	宣誓した事項に変更があったときは、関係書類を添えて速やかに届け出ること。	□
返還の届出	宣誓の要件に該当しなくなったときは、証明書を返還すること。	□
遵守事項	要綱で定める事項を遵守すること。	□

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書

（氏名又は通称名）

様
（生年月日： 年 月 日）

様
（生年月日： 年 月 日）

（ファミリーシップ対象者）

様

様

様

様

宣誓日 年 月 日

大和高田市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱に基づき、
宣誓をされたことを証します。

大和高田市は互いの価値観や個性の違いを多様性として尊重し合い、
市民一人ひとりが心豊かに暮らせる社会の実現をめざします。

これからの人生のご多幸を祈念いたします。

年 月 日

大和高田市長 印

〈表面〉

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明カード

(本人)

(パートナー)

様

様

(年 月 日生)

(年 月 日生)

大和高田市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓
制度実施要綱に基づき、宣誓をされたことを証します。

宣誓番号第 号

宣誓日 年 月 日

大和高田市長 印

〈裏面〉

大和高田市は互いの価値観や個性の違いを多様性として尊重し合い、
市民一人ひとりが心豊かに暮らせる社会の実現をめざします。

この証明カードは、法律上の効果が生じるものではありませんが、
制度の趣旨をご理解くださいますようお願いいたします。

また、本制度をご利用していることについては、本人の同意なく公
表しないようお願いします。

【特記事項】

戸籍上の氏名（通称の場合）

ファミリーシップ対象者（氏名及び生年月日）

様式第 5 号（第 8 条関係）

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓事項変更届

大和高田市長 宛

大和高田市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱第 8 条の規定に基づき、宣誓した事項について変更がありましたので、届け出ます。

年 月 日

届 出 者	
宣 誓 番 号	第 号
住 所	
連絡先（電話番号等）	
変 更 理 由	

（代筆者） 氏 名

住 所

代筆対象者

変 更 内 容 （□に✓を記入のうえ、記載してください）

□	氏 名 (通称名を含む)	変更前			
		変更後			
□	住 所	変更前			
		変更後			
□	ファミリーシップ 対象者	氏 名		生年月日	年 月 日
		□追加 □削除 □その他（ ）			
□	その他	変更前			
		変更後			

※ 変更内容を確認できる書類を添えて提出してください。

様式第6号（第9条関係）

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書等再交付申請書

大和高田市長 宛

大和高田市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱第9条の規定に基づき、以下の再交付を申請します。

- ☐ パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書（様式第3号）
- ☐ パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明カード（様式第4号）

年 月 日

申請者 (※宣誓者に限る)	
宣 誓 番 号	第 号
住 所	
連絡先（電話番号等）	
再交付する理由	☐ 紛失 ☐ 破損 ☐ 汚損 ☐ その他（ ）

(代筆者) 氏 名

住 所

代筆対象者

様式第 7 号（第 1 0 条関係）

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書等返還届

（宛先）大和高田市市長

大和高田市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱第 1 0 条の規定に基づき、以下の届け出をします。

- ☐ 証明書等を返還します。
- ☐ 証明書等を紛失等で返還できませんが、下記のとおり届け出します。

年 月 日

届出者 (※宣誓者に限る)	
宣 誓 番 号	第 号
住 所	
連絡先（電話番号等）	

返還の理由（☐に✔を記入のうえ、記載してください）

☐ パートナーシップ・ファミリーシップの関係が解消されたため (解消日 年 月 日)
☐ 宣誓者の一方が死亡したため (氏名 死亡日 年 月 日)
☐ 市外へ転出 (転出先 転出日 年 月 日)
☐ その他 ()

(代筆者) 氏 名

住 所

代筆対象者

様式第 8 号（第 1 2 条関係）

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓継続申告書

（宛先）大和高田市長

大和高田市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱第 1 2 条の規定に基づき、住所変更前の自治体においてパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度を利用していたこと及び同要綱の規定を遵守することを申告します。また、今後、宣誓者の現況を確認するため、住民基本台帳及び戸籍に記載されている事項について、調査することに同意します。

年 月 日

届出者

ふ り が な		
氏 名		
ふ り が な		
通称名の場合 戸籍上の氏名		
生年月日	年 月 日	年 月 日
旧住所		
新住所	☐ 転入済 ☐ 転入・転出予定日 (年 月 日)	☐ 転入済 ☐ 転入・転出予定日 (年 月 日)
連絡先（電話番号等）		
当初（転出地）の宣誓日	年 月 日 （宣誓番号 第 号）	

ファミリーシップ対象者

氏 名（続柄）	生年月日	氏 名（続柄）	生年月日
()	年 月 日	()	年 月 日
()	年 月 日	()	年 月 日

（代筆者） 住 所

氏 名

代筆対象者

※ 事務処理欄

	宣誓者：	宣誓者：
本人確認書類	☐ 個人番号カード ☐ 旅券 ☐ 運転免許証 ☐ その他 ()	☐ 個人番号カード ☐ 旅券 ☐ 運転免許証 ☐ その他 ()